

◆ 編集後記 ◆

令和4年は、2月のロシア軍のウクライナ侵攻に始まり、7月の安倍晋三元総理銃撃事件、更にはコロナウイルス感染拡大が第6波、7波と続き、何となく下向きになりがちな日々が続きました。

でも、広報部2年目の私にとっては、毎月が「ちむどんどん♪♫」する日々でした。何より、「季のきらめき」春号では、地元の結城市を紹介する機会に恵まれました。また、大洗町に設置された大型のデジタル・サイネージの茨城県行政書士会のPR映像では、念願の「ユキマサ君」になって古川会長と並んで写っています。

令和5年も、毎月がワクワク・ドキドキする部会でありますことを期待しています。1年間大変お世話になり、ありがとうございました。

(広報・監察部 副部長 大嶋 薫)